

令和2年度第5回ヨコハマeアンケート

災害時の住まいの確保等に関するアンケート

実施期間 令和2年7月3日（金）から7月17日（金）

事業所管課 建築局 住宅政策課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.4%)	50 (1.6%)	197 (6.2%)	402 (12.7%)	370 (11.7%)	391 (12.3%)	243 (7.7%)	1 (0.0%)	1,668 (52.5%)
女性	10 (0.3%)	93 (2.9%)	447 (14.1%)	479 (15.1%)	316 (10.0%)	113 (3.6%)	39 (1.2%)	0 (0.0%)	1,497 (47.1%)
不明	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)
計	24 (0.8%)	144 (4.5%)	644 (20.3%)	883 (27.8%)	689 (21.7%)	507 (16.0%)	283 (8.9%)	1 (0.0%)	3,175 (100.0%)

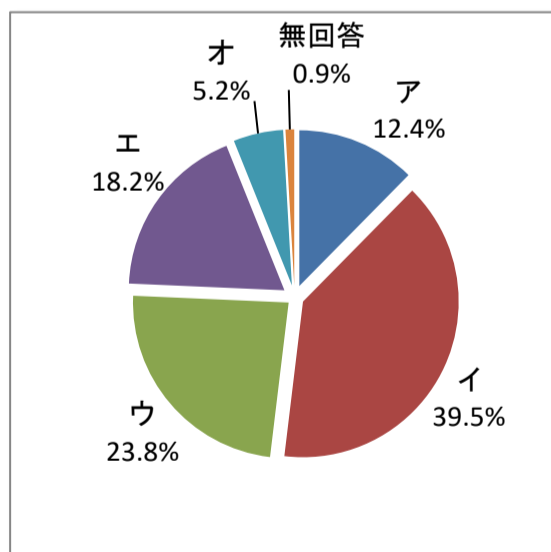
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	5 (35.7%)	10 (20.0%)	48 (24.4%)	176 (43.8%)	189 (51.1%)	240 (61.4%)	141 (58.0%)	0 (0.0%)	809 (48.5%)
女性	0 (0.0%)	18 (19.4%)	115 (25.7%)	169 (35.3%)	150 (47.5%)	48 (42.5%)	19 (48.7%)	0 (0.0%)	519 (34.7%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	2 (66.7%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	5 (50.0%)
計	5 (20.8%)	28 (19.4%)	163 (25.3%)	345 (39.1%)	341 (49.5%)	290 (57.2%)	161 (56.9%)	0 (0.0%)	1,333 (42.0%)

Q1 あなたご自身を含めた、現在の世帯の人数について教えてください。
(単一選択)

n= 1,333

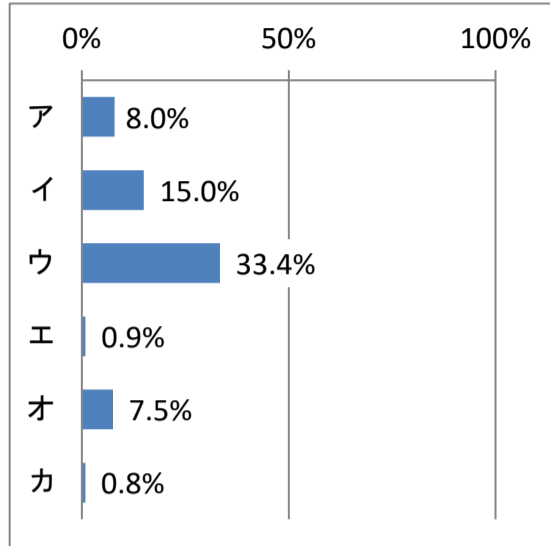
ア	1人(同居の家族はいない)	12.4%	165
イ	2人	39.5%	527
ウ	3人	23.8%	317
エ	4人	18.2%	243
オ	5人以上	5.2%	69
無回答		0.9%	12
		100.0%	1,333



Q2 ご自身や同居する家族等について、該当するものすべてを選択してください。
(複数選択可)

n= 1,333

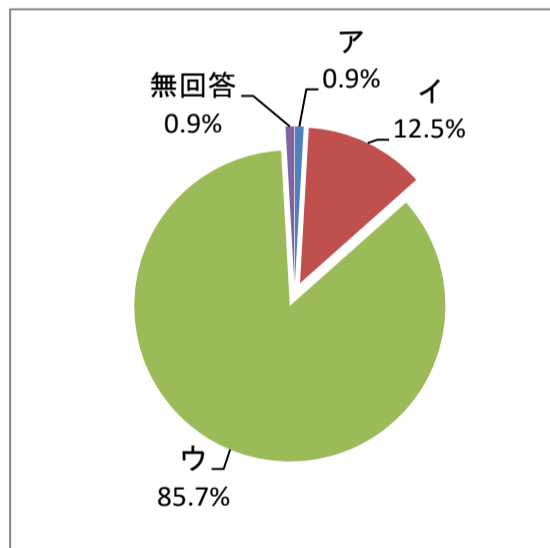
ア	乳幼児がいる	8.0%	106
イ	中学生以下の子どもがいる(乳幼児を除く)	15.0%	200
ウ	高齢者がいる	33.4%	445
エ	妊産婦がいる	0.9%	12
オ	障害者や難病患者がいる	7.5%	100
カ	車いす使用者がいる	0.8%	11



Q3 犬や猫のペットを飼っていますか。
(単一選択)

n= 1,333

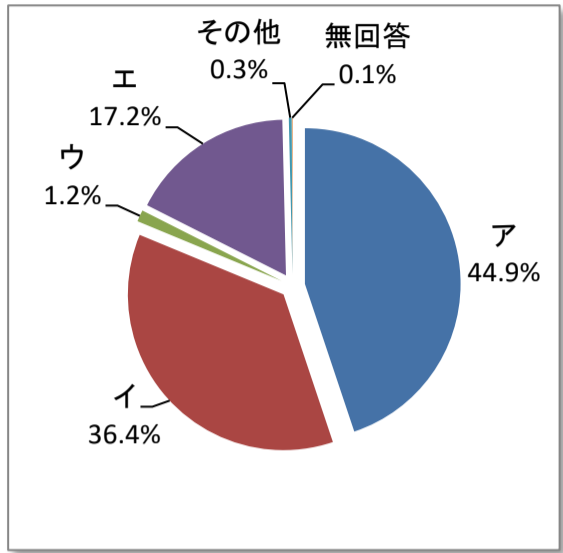
ア	飼っている(屋外)	0.9%	12
イ	飼っている(室内)	12.5%	167
ウ	飼っていない	85.7%	1,142
無回答		0.9%	12
		100.0%	1,333



Q4 お住まいの居住形態について教えてください。(単一選択)

n= 1,333

ア	持ち家(戸建て)	44.9%	598
イ	持ち家(共同住宅)	36.4%	485
ウ	賃貸(戸建て)	1.2%	16
エ	賃貸(共同住宅)	17.2%	229
その他		0.3%	4
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,333



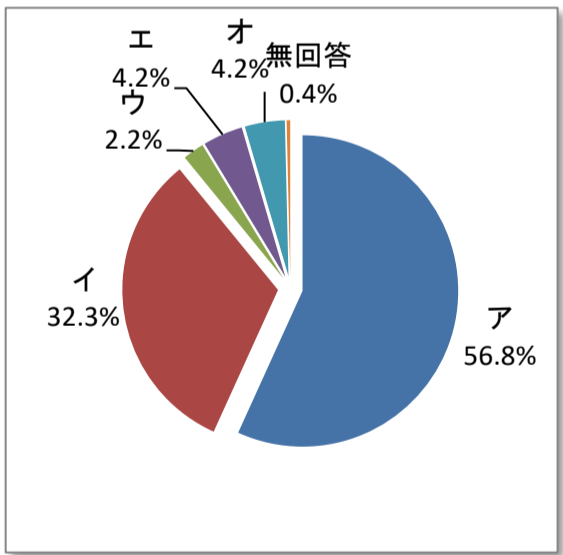
その他(抜粋)

老人ホーム
兄弟の持ちビルの一室

Q5 Q4で「ア 持ち家(戸建て)」または「イ 持ち家(共同住宅)」を選択した方にお聞きします。平時の備えとして、現在の自宅について、災害保険・共済(火災、地震)等に参加していますか。(単一選択)

n= 1,083

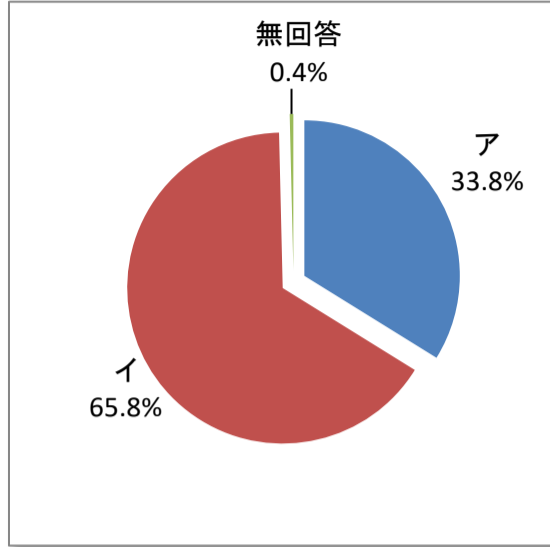
ア	火災保険・共済と地震保険・共済に参加している	56.8%	615
イ	火災保険・共済のみに参加している	32.3%	350
ウ	その他の住宅に関する保険に参加している	2.2%	24
エ	保険は何も参加していない	4.2%	45
オ	わからない	4.2%	45
無回答		0.4%	4
		100.0%	1,083



**Q6 災害時、自宅の修理を柔軟に依頼できる日頃からお付き合いのある工事業者はいますか。
(単一選択)**

n= 1,333

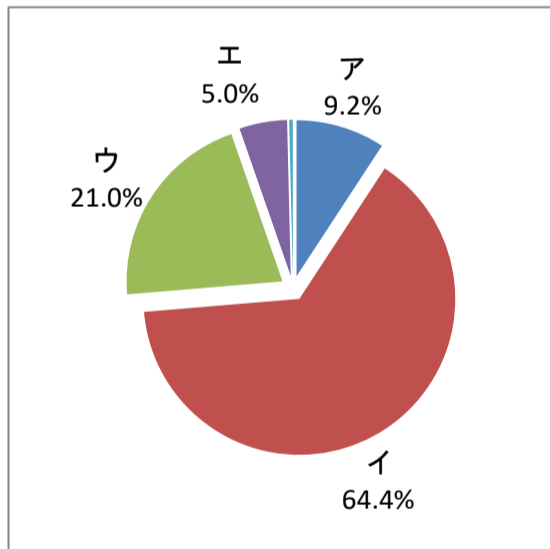
ア	いる	33.8%	451
イ	いない	65.8%	877
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,333



**Q7 自宅やお住まいの地域は災害に対して安全だと思いますか。
(単一選択)**

n= 1,333

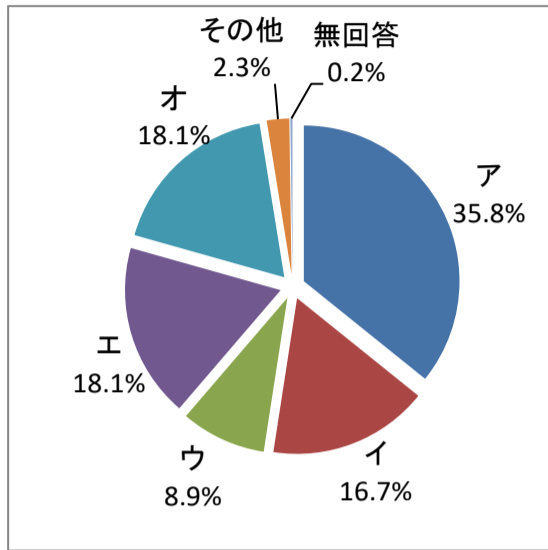
ア	強く思う	9.2%	123
イ	まあまあ思う	64.4%	859
ウ	あまり思わない	21.0%	280
エ	思わない	5.0%	66
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,333



Q8 横浜市全域で震度7の大規模災害が発生し、もし自宅が住み続けられない程大きな被害を受けた場合、一時的に避難した場所から転居する際に検討することとして、次のうち【1番目】に希望する選択項目はどれですか。
(単一選択)

n= 1,333

ア	応急修理して自宅に住み続ける	35.8%	477
イ	知人・親戚宅(実家含む)に住む	16.7%	222
ウ	民間の賃貸住宅を探して住む	8.9%	118
エ	公営住宅への入居を申し込む	18.1%	241
オ	応急仮設住宅への入居を申し込む	18.1%	241
その他		2.3%	31
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,333



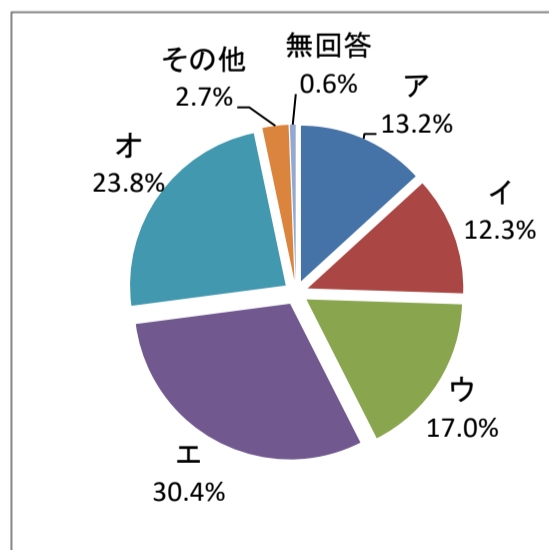
その他(抜粋)

ホテルや旅館などに仮住まいする
実家に帰る
被災地外へ転居する

Q9 横浜市全域で震度7の大規模災害が発生し、もし自宅が住み続けられない程大きな被害を受けた場合、一時的に避難した場所から転居する際に検討することとして、次のうち【2番目】に希望する選択項目はどれですか。
(単一選択)

n= 1,333

ア	応急修理して自宅に住み続ける	13.2%	176
イ	知人・親戚宅(実家含む)に住む	12.3%	164
ウ	民間の賃貸住宅を探して住む	17.0%	227
エ	公営住宅への入居を申し込む	30.4%	405
オ	応急仮設住宅への入居を申し込む	23.8%	317
その他		2.7%	36
無回答		0.6%	8
		100.0%	1,333



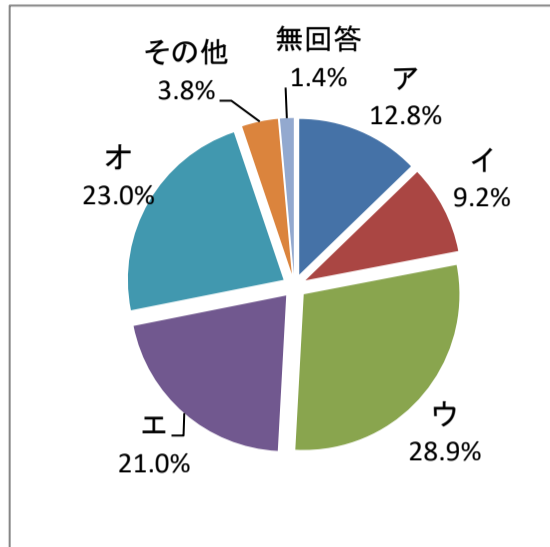
その他(抜粋)

テント生活又は車生活
自己所有の別の住居に住む
電気とガスが問題なければ、そのままで済み続ける

Q10 横浜市全域で震度7の大規模災害が発生し、もし自宅が住み続けられない程大きな被害を受けた場合、一時的に避難した場所から転居する際に検討することとして、次のうち【3番目】に希望する選択項目はどれですか。
(単一選択)

n= 1,333

ア	応急修理して自宅に住み続ける	12.8%	170
イ	知人・親戚宅(実家含む)に住む	9.2%	123
ウ	民間の賃貸住宅を探して住む	28.9%	385
エ	公営住宅への入居を申し込む	21.0%	280
オ	応急仮設住宅への入居を申し込む	23.0%	306
その他		3.8%	50
無回答		1.4%	19
		100.0%	1,333



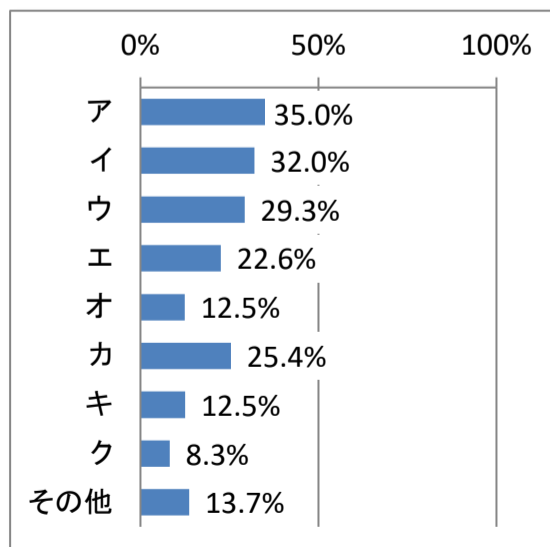
その他(抜粋)

息子、娘宅への同居
老人ホーム等
わかりません

Q11 自宅に住み続けることが難しく、新たな住まいを探さなければいけなくなった場合、どのような条件で転居先を探しますか。該当するものすべてを選択してください。
(複数選択可)

n= 1,333

ア	自宅周辺(同一町内など)に限定して探す	35.0%	467
イ	自宅と同一区内に限定して探す	32.0%	427
ウ	自宅と同じ駅が利用できる範囲に限定して探す	29.3%	390
エ	自宅と同じ沿線に限定して探す	22.6%	301
オ	職場の近くに限定して探す	12.5%	166
カ	市内に限定して探す	25.4%	339
キ	県内に限定して探す	12.5%	167
ク	県外に限定して探す	8.3%	110
その他		13.7%	182



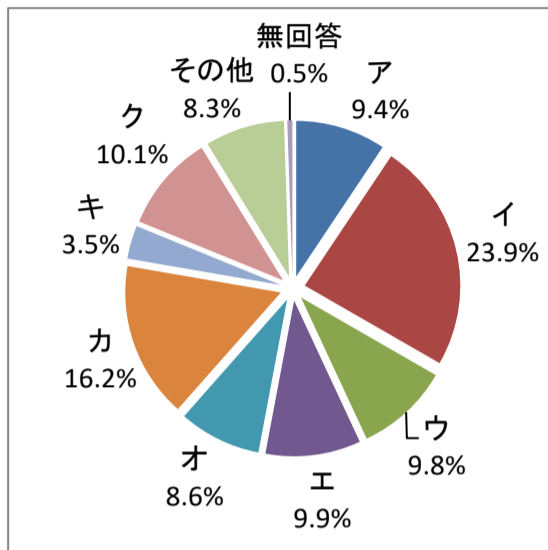
その他(抜粋)

そのときにならないとわからない。臨機応変に対応する。
仕事をしているかどうかで違う。仕事をしているなら勤務地への通勤を一番に考慮する。そうでなければ、災害からの復興復旧の度合いを考慮する
実家の周辺も含め、特に限定はせずに探します。

Q12 Q11の回答を選択したのは、次の選択項目のうち、何を【1番目】に優先して考えたからですか。(単一選択)

n= 1,333

ア	通学のため	9.4%	125
イ	仕事(通勤)のため	23.9%	319
ウ	知人や親戚がいるから	9.8%	130
エ	商店や病院などの施設のため	9.9%	132
オ	両親や親類が住んでいるため	8.6%	114
カ	その街が好きだから	16.2%	216
キ	生活環境を変えるため	3.5%	46
ク	被害がないところに住みたいから	10.1%	134
その他		8.3%	110
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,333



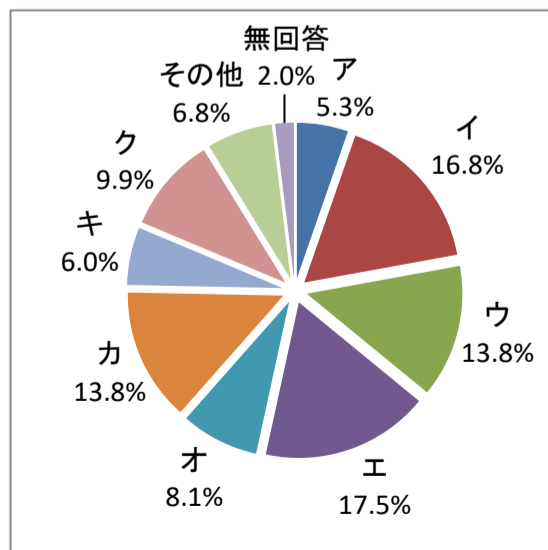
その他(抜粋)

まずはお金のことが気になります。所持金に見合った住居を探します。
柔軟に対応したいと考えているため。
生活環境を変えたい

Q13 Q11の回答を選択したのは、次の選択項目のうち、何を【2番目】に優先して考えたからですか。(単一選択)

n= 1,333

ア	通学のため	5.3%	71
イ	仕事(通勤)のため	16.8%	224
ウ	知人や親戚がいるから	13.8%	184
エ	商店や病院などの施設のため	17.5%	233
オ	両親や親類が住んでいるため	8.1%	108
カ	その街が好きだから	13.8%	184
キ	生活環境を変えるため	6.0%	80
ク	被害がないところに住みたいから	9.9%	132
その他		6.8%	91
無回答		2.0%	26
		100.0%	1,333



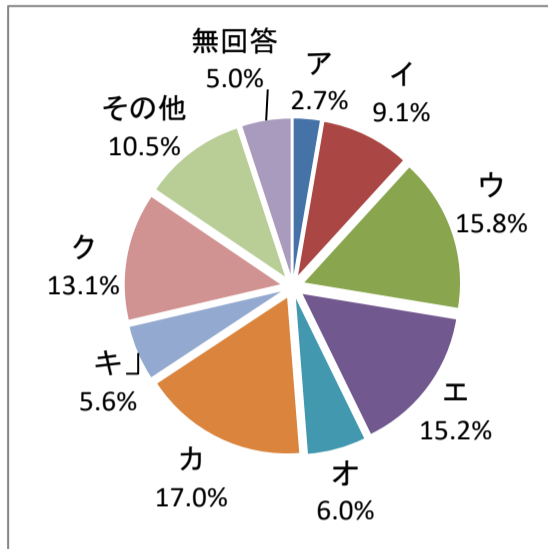
その他(抜粋)

できるだけ早く復興後の道筋をつけたい
可能性を限定しない
すぐに元の自宅に駆けつけられるように

Q14 Q11の回答を選択したのは、次の選択項目のうち、何を【3番目】に優先して考えたからですか。
(単一選択)

n= 1,333

ア	通学のため	2.7%	36
イ	仕事(通勤)のため	9.1%	121
ウ	知人や親戚がいるから	15.8%	211
エ	商店や病院などの施設のため	15.2%	202
オ	両親や親類が住んでいるため	6.0%	80
カ	その街が好きだから	17.0%	226
キ	生活環境を変えるため	5.6%	75
ク	被害がないところに住みたいから	13.1%	175
その他		10.5%	140
無回答		5.0%	67
		100.0%	1,333



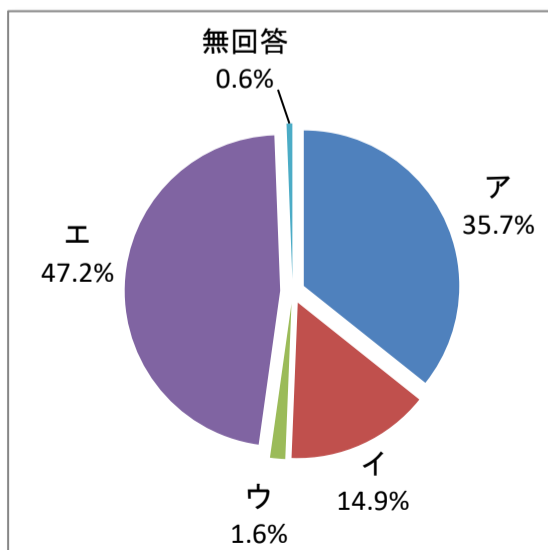
その他(抜粋)

とにかく自然災害の少なそうなところに転居する。
壊れた家を管理したいから
特にない

Q15 大規模災害時、自宅が全壊し、自らの資力では住まいが確保できない方のために、一時的な仮りの住まいとして、市が応急仮設住宅を提供することがあります。市が提供する応急仮設住宅には、「建設型の応急住宅」※1と、「賃貸型の応急住宅」※2(みなし仮設と呼ばれることもあります)がありますが、このことをあなたは知っていましたか。
※1 公園等に建設されるプレハブや木造のもの
※2 民間の賃貸住宅を自分で探した後に、市が借り上げて提供するもの
(単一選択)

n= 1,333

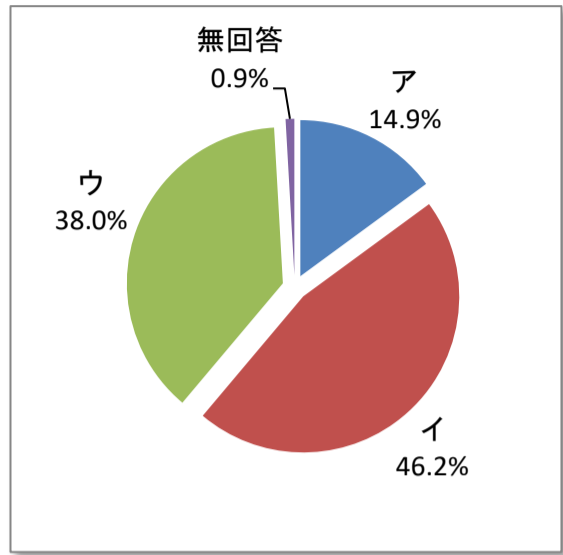
ア	「建設型の応急住宅」と「賃貸型の応急住宅」の両方を知っている	35.7%	476
イ	「建設型の応急住宅」のみ知っている	14.9%	199
ウ	「賃貸型の応急住宅」のみ知っている	1.6%	21
エ	知らなかった	47.2%	629
無回答		0.6%	8
		100.0%	1,333



Q16 あなたがもし被災して応急仮設住宅に入居することになった場合、Q15の「建設型の応急住宅」と「賃貸型の応急住宅」のどちらを希望しますか。
(単一選択)

n= 1,333

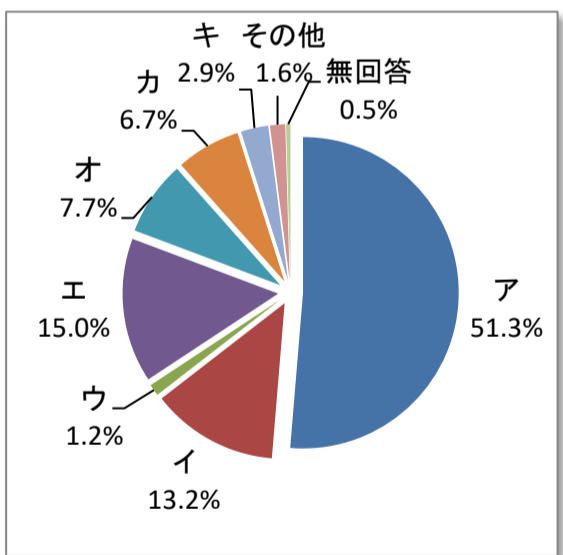
ア	建設型の応急住宅	14.9%	199
イ	賃貸型の応急住宅	46.2%	616
ウ	どちらでもよい	38.0%	506
無回答		0.9%	12
		100.0%	1,333



Q17 応急仮設住宅へ入居する際に1番目に重視するものは何ですか。
(単一選択)

n= 1,333

ア	早く入居できる	51.3%	684
イ	自宅に近い	13.2%	176
ウ	知り合いが近くにいる	1.2%	16
エ	住宅自体の住み心地(間取り・広さ・暑さ寒さ)がよい	15.0%	200
オ	エアコン・コンロ等の住宅設備があらかじめ設置されている	7.7%	103
カ	ペットを飼うことができる	6.7%	89
キ	住みたい地域である	2.9%	38
その他		1.6%	21
無回答		0.5%	6
		100.0%	1,333



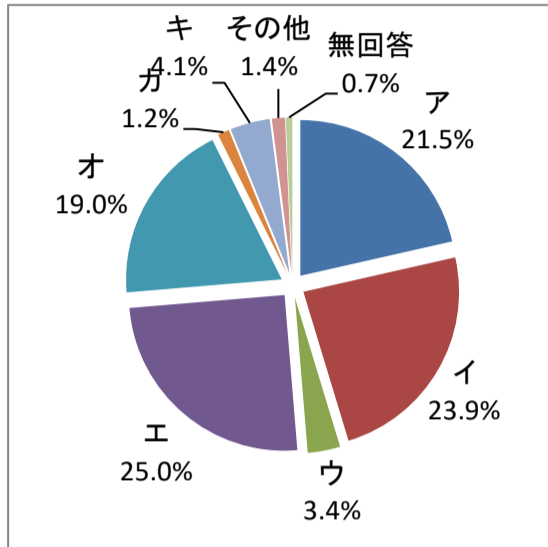
その他(抜粋)

バリアフリーに近い物件をさがす
通勤通学に支障がない地域である
費用の面

Q18 応急仮設住宅へ入居する際に2番目に重視するものは何ですか。(単一選択)

n= 1,333

ア	早く入居できる	21.5%	286
イ	自宅に近い	23.9%	318
ウ	知り合いが近くにいる	3.4%	45
エ	住宅自体の住み心地(間取り・広さ・暑さ寒さ)がよい	25.0%	333
オ	エアコン・コンロ等の住宅設備があらかじめ設置されている	19.0%	253
カ	ペットを飼うことができる	1.2%	16
キ	住みたい地域である	4.1%	55
その他		1.4%	18
無回答		0.7%	9
		100.0%	1,333



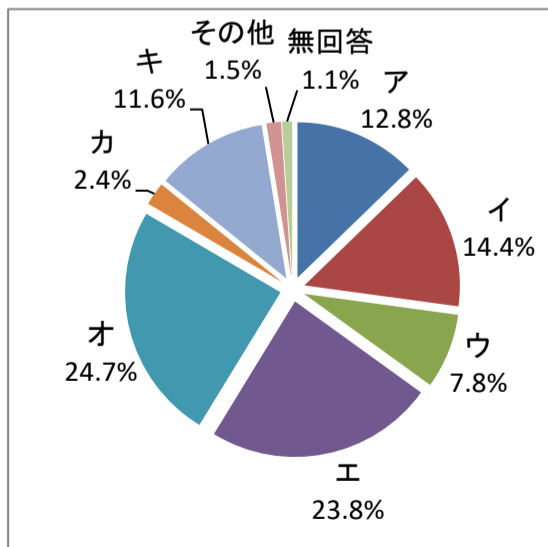
その他(抜粋)

清潔さ
短期利用のため拘る必要は無い
車椅子でも生活できる

Q19 応急仮設住宅へ入居する際に3番目に重視するものは何ですか。(単一選択)

n= 1,333

ア	早く入居できる	12.8%	170
イ	自宅に近い	14.4%	192
ウ	知り合いが近くにいる	7.8%	104
エ	住宅自体の住み心地(間取り・広さ・暑さ寒さ)がよい	23.8%	317
オ	エアコン・コンロ等の住宅設備があらかじめ設置されている	24.7%	329
カ	ペットを飼うことができる	2.4%	32
キ	住みたい地域である	11.6%	155
その他		1.5%	20
無回答		1.1%	14
		100.0%	1,333



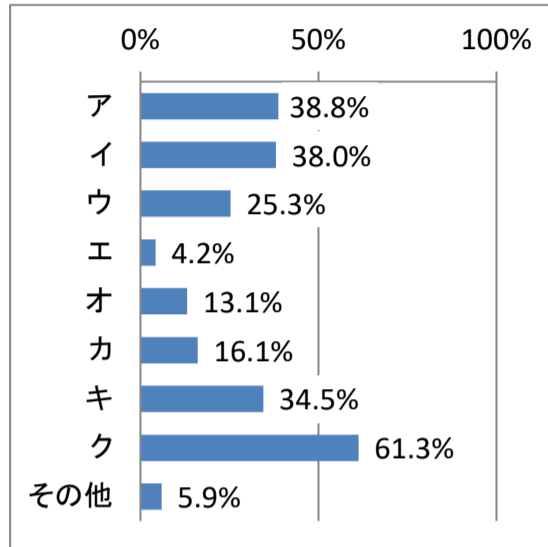
その他(抜粋)

安全が確保されている
今後の永住環境が見つかるまでの仮住まいなので、トイレ、シャワー、最小限のキッチン設備、エアコンが整っていれば良いと考えます。
遮音性、お風呂の大きさ

**Q20 「建設型の応急住宅」を計画する際、仮設住宅への入居者どうし、あるいは、入居者と近隣住民とが良い関係を維持していくために、必要な施設や運用面で有効と考えられるものやアイデアがあれば教えてください。
(複数選択可)**

n= 1,333

ア	集会所が併設されている	38.8%	517
イ	広場・ベンチが設置されている	38.0%	507
ウ	コミュニティカフェが併設されている	25.3%	337
エ	ドッグランが設置されている	4.2%	56
オ	自治会単位でまとめて入居できる	13.1%	175
カ	イベント(お祭り・スポーツ・ヨガ教室等)の実施	16.1%	215
キ	移動販売の実施	34.5%	460
ク	相談できる管理者等の配置	61.3%	817
その他		5.9%	79



その他(抜粋)

プライバシーの確保
医療施設とのコミュニケーション
遵守すべきルールが明示され、全員が了解していること(市営住宅などの入居ルールと同じ感じでしょうか)

**Q21 災害時の住まいについて、不安に思うことはありますか。(100字以内)
(自由意見)**

(抜粋)

すぐに頼れる親類が近くにいないので、災害時には一人で乳幼児二人と避難しなければならないこと。付き合いのある町内の人と近くに住めると安心できる。
プライバシーとセキュリティが確保できるかどうか
ペットがいることによって選択肢が制限されてしまうこと。仮設の住宅の場合ペットと子供の泣き声で近隣に迷惑がかからないかも不安。
衛生面、感染症予防です。
仮設住宅にいつまで入居できるか懸念している。
近隣とのコミュニケーション。
現時点ではコロナ関係がまだ問題があるので、感染しないようにするためにも早く住居が確保できるか心配
自宅が住めなくなった場合、応急住宅にいつまで入居していただけるのか、新しい住宅に住む資金があるか不安です。
自宅の復旧作業が計画通りに進むだろうか。
情報を得られず、利用できることも知らず、不便なまま生活することになりそう